

長期的な町並み移り変わりの推定方法

[シーズ提供元：大和ハウス工業株式会社]

活用企業イメージ

- ・建設コンサルタント会社／不動産会社
 - 長期的な町並み移り変わりのシュミレーションが可能
 - エリア毎に建替え需要の推定が可能
- ・ソフトウェア会社
 - 長期的な町並み移り変わりのシュミレーションデータを制作可能

技術内容

地域内の住人の意志を考慮した長期的な町並みの移り変わりを推定する推定方法。

技術の特徴

- ・建物、特に住宅が創り出す町並みの将来像を表現するためのシミュレーションモデルとして、建物住人モデル、建替え行動モデル、および外観選択モデルを構築した。
- ・家主が建替えを選択するかどうか、選択した場合どの外観を選択するか等を、人のライフイベントや意思等を考慮してモデル化した。

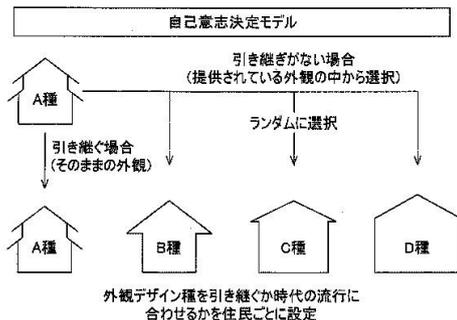


図1 外観選択時の自己意思決定モデル

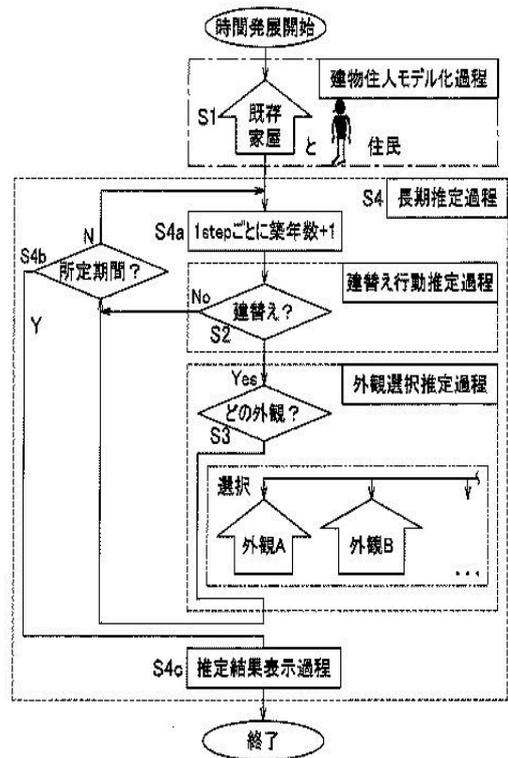


図2 シュミレーションモデル

開発の経緯

地域内の環境を、より良い状態にするためのシミュレーション手法はいくつか提示されているが、地域に住む人の意志や行動による町並みの変化までは踏み込んでおらず、長期的な町並みの移り変わりの推定については、今一つ十分に行えなかったが、本技術においてその課題を解決できた。

活用例

- 長期的な建替え需要を推定する方法として活用
- 住人の意思に配慮した外観を推定する方法として活用
- 長期的な空き家数の推移を推定する方法として活用
- 長期的な町並み移り変わりのシュミレーションデータを制作するために活用

活用への補足・提供条件等

- 技術の確立段階：実用化実績なし
- 実施許諾の条件：別途協議
- ロゴ、社名などの使用許諾：別途協議
- 特記事項：特許の実施により発生したいかなる損害についても一切の責任を負いません
- ノウハウの提供：ノウハウの提供は不可

契約金

- 契約一時金＋ランニングロイヤリティ＋ノウハウ提供料：別途協議

特許情報

特許番号：特許第 6345461 号
登録日：平成 30 年 6 月 1 日
出願日：平成 26 年 3 月 25 日
名称：長期的な町並み移り変わりの推定方法
権利の残存年数：12 年（2034 年 3 月迄）

※令和 3 年 6 月 1 日現在

その他関連情報

特になし

清掃容易な植物栽培装置

[シーズ提供元：大和ハウス工業株式会社]

活用企業イメージ

- ・ 金属製品の加工製造会社／樹脂の成形・加工会社
→ 清掃容易な植物用栽培装置の製造が可能
- ・ 植物工場の施工会社／建設会社
→ 清掃容易な植物用栽培装置の施工が可能

技術内容

清掃を容易にでき、しかも、植物の栽培を継続しながら清掃でき、加えて、それを簡素な構成により実現できる植物栽培装置

技術の特徴

- ・ この装置では、栽培用水槽内の一方の側である植物栽培部(★)において植物から発生した老廃物や、藻等の清掃除去対象物は、養液とともに、仕切り壁をオーバーフローにより乗り越えてもう一方の側(☆)に流れ込み、そこに設置されている受けに捕獲される。
- ・ 該受けは、取外し可能に設置されているため、そこに捕獲された清掃除去対象物は、該受けを取り外すだけで栽培用水槽内から除去することができる。

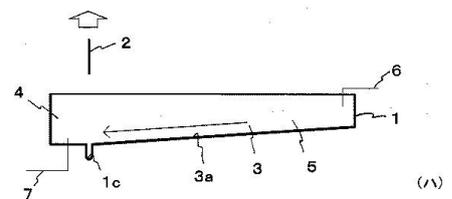
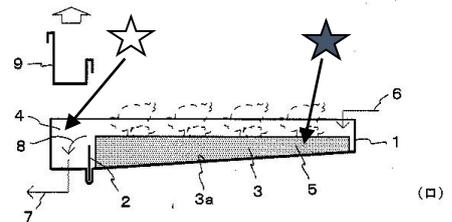
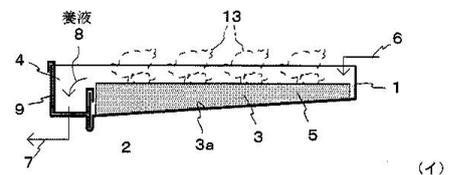


図1 植物用栽培装置の構造

開発の経緯

野菜類等の植物を水耕栽培等で育てる植物栽培装置の清掃方法は、従来栽培用水槽から養液を排出し、栽培用水槽を取り出し、清掃除去対象物を除去するため、時間と労力が必要で、植物の継続栽培が困難であった。本発明は、栽培用水槽の清掃を容易にすることができ、かつ、植物の栽培を継続しながら清掃することを可能とした。

活用例

- ・水耕栽培、土耕栽培をはじめとする各種栽培

活用への補足・提供条件等

- ・技術の確立段階：実用化実績なし
- ・実施許諾の条件：別途協議
- ・ロゴ、社名などの使用許諾：別途協議
- ・特記事項：特許の実施により発生したいかなる損害についても一切の責任を負いません
- ・ノウハウの提供：別途協議

契約金

- ・契約一時金＋ランニングロイヤリティ＋ノウハウ提供料：別途協議

特許情報

特許番号：特許第 5738584 号

登録日：平成 27 年 5 月 1 日

出願日：平成 22 年 12 月 13 日

名称：清掃容易な植物栽培装置

権利の残存年数：9 年

(2030年 12 月迄)

※令和 3 年 6 月 1 日現在

その他関連情報

特になし